

始



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
15 20 30 40 cm

青年讀本

北浦千太郎著

特115

491

無產者讀本叢書(3)

共生閣版



青年讀本

大正
15.11.18
内交

北浦千太郎著

43115
491

青 年 讀 本 目 次

一、青年運動とは何か	(一)
一、日本と外國の比較	(二)
一、外國の青年運動	(三)
一、反軍國主義的青年運動	(三)
一、經濟闘爭的青年運動	(五)
一、ストットガルト會議	(六)
一、改良主義の影響	(七)
一、改良主義の基礎	(八)
一、青年部的青年運動	(九)
一、歐洲戰爭と青年運動	(三)

一、ロシア革命と國際青年運動	(一四)
一、國際的共産主義青年同盟	(一六)
一、我國の青年運動	(一八)
一、無產青年運動	(一〇)
一、青年労働者の經濟的地位の擁護と改善	(三四)
一、青年労働者の政治教育	(三〇)
一、宣傳とアデテーション	(二元)
一、外國の青年運動との差異	(三〇)
一、青年運動に對する見解	(三)
一、青年運動の任務と活動	(四七)
一、班の組織と集會の仕方	(五一)
一、班の組織的仕事	(五四)

一、經濟的活動	(毛)
一、教育的活動	(大)
一、政治的活動	(空)
一、工場班の其他の活動	(穴)
一、工場班の言論機關	(大)
一、工場班の報告	(毛)
一、班と地區委員會の關係	(毛)
一、班長會議	(五)
一、失業青年労働者と班	(毛)
一、無產青年同盟の大衆化	(大)

はしがき

無産青年同盟の出現は凡ゆる方面に脅威と同感を喚び起した。政府と日和見主義者はこの運動を妨害する爲に狂奔し、長く活動的舞臺を與へられなかつた無産青年は急激に無産青年同盟に糾合されて行つた。現在勞農黨が無産青年同盟を排斥するのも、一はこの日和見主義者の脅迫を反映したものに過ぎない。然し彼等は無産青年運動とは如何なるものであるかに就ては何にも知りはしない。何にも知らないで之を排斥するのは、青年運動を恐れるブルジョア階級の意識的脅迫を日和見主義者が無産階級陣營内で反映してゐるからである。兎まれ無産青年運動は大きな歩みを持つて進んで行く。之に對して正しき理解を持ち、如何にすれば無産青年を解放し得るかを知る目的の爲には、このパンフレットは幾分役立つであらう。

著者

青年讀本

北浦千太郎著

青年運動とは何か？

最近旺んな勢ひを以て日本に青年運動が勃興しつゝある。然し遺憾ながらまだ青年運動の意義はハツキリ理解されてゐない。この缺陷を補ふために、先づ青年運動とは何かといふことから始める。

青年運動は矢張り階級闘争の一部分であつて、其主なる任務は青年無産者の政治教育を行ひ、併せて青年無産者の蒙むつてゐる經濟的壓迫と組織的に闘争して、プロレタリア青年の地位の改善を計ることである。

そして其演ずる役割は、階級闘争の舞臺に青年無産者の大衆を結成し、無産政黨、労働組合其の無產團體と相伍して階級闘争を援助し助成することである。

その指導精神は、階級の對立を是認し、現在の社會制度は搾取者と被搾取者との對立であることを認め、且つ兩者の政治的形態は支配階級と被支配階級の何れかであることを認めて、階級的精神を以て指導精神とするものである。

現在日本の青年運動の任務、役割、指導精神を簡単に説明すれば以上のやうなものである。

日本と外國の比較

然らば日本のプロレタリア青年運動は外國の何れの青年運動に相當するのであるか？といふ問ひを起す人々がある。日本と外國の青年運動の比較をするには、先づ先進國の青年運動は如何なるものであつたか又現在は如何なるものであるかを知つてから、夫と日本の實際狀態と比較して見れば、自から判明することと思ふから、先づ外國の青年運動のスケッチから試みや

う。因みに日本の青年運動は僅かに一年近くの歴史であるが、先進國の青年運動は既に五十年以前から引き續き存在して來たものである。

外國の青年運動

外國の初期の青年運動は種々なる色彩を有してゐた。第一はベルギー、フランス、イタリースカンヂナビヤ半島等で勃興した反軍國主義運動であり、第二には獨逸、オーストラリヤ等で勃興した青年労働者の經濟闘争である。

反軍國主義的青年運動

この運動が勃發したのはベルギーの場合は軍隊が労働者のストライキを銃剣を以て鎮壓したのが其の原因であり、スカンヂナビヤ半島の場合は戰爭の危機が其の原因であつた。

ヨーロッパでは労働者がストライキをした場合に軍隊が銃剣を以て罷工を鎮壓したことは往々

々にしてあつた。一八六〇年代にベルギーの青年労働者が反軍國主義的青年運動をしたのも、ベルギーの軍隊が労働者のストライキを銃剣を以て鎮壓したからである。この流血の惨を見たベルギーの青年無産者の胸に燃え上つた火は軍國主義者に對する憎惡であつた。そして軍隊を構成する大部分はプロレタリア青年であるにも拘はらずそのプロレタリア青年が労働者のストライキを××××××××するといふことは、軍隊にあるプロレタリア青年に無產階級としての意識が免除してゐることを意味して居るからだと考へたベルギーの青年労働者は、先づ青年無産者に階級意識をしつかり持たせるに如くはなしと新聞『青年兵』を發行して青年無産者が階級意識に覺醒することに努力した。

その後『青年兵團』が組織され、この『青年兵團』はそれまでベルギーに存在してゐた籠引制度に反対の示威運動を毎年舉行し遂にその撤回を獲得するに至つた。この籠引制度に據ればブルジョアの青年は一定の金額を納めて兵役を免がれることができたのである。

スカンデヤナビヤ半島の青年運動は一八七〇年代に起つたのであるが、この時代には戦争の

危機がスカンデヤナビヤ半島に漲つてゐて今にも戦端が開かれやうとしてゐた。そこでスエーデンとノールウェーの青年無産者が蹶起して戦争に反対したのである。彼等は猛烈な運動を開始し政府に迫つて戦争を断念することを要求したのである。この猛烈な青年無産者の運動の爲に戦争の危機は無事に経過することが出来たのであつた。

經濟闘爭的青年運動

資本主義的生産方法は商品を製造するのに機械を主に使用する様になつたので、人間が生産に參加する部分を非常に少なくして仕舞つた結果、資本家は成年労働者を雇ふよりは青年男女を雇傭するといふやうになつた。そして青年男女の労働者の賃銀は成年労働者の賃銀に比して非常に劣悪である。この無暴な搾取に反対して立つたのが一八七〇——八〇年代の中歐の青年運動である。この運動は青年男女の労働者の質銀とか労働時間に對して成年労働者が非常に冷淡であつた爲に、青年労働者が自ら青年の團體を作つて、青年労働者の利益の爲に闘争しやう

としたことから起つたのである。獨逸では「南部獨逸青年同盟」「北部獨逸青年同盟」があつた。

6

ストットガルト會議

歐洲各國に青年運動が勃興して相當の勢力を占めて來たので、之を國際的に結合しやうとする運動が起つて來た。そしてこの運動は一九〇七年のストットガルト會議となつて結實した。一九〇七年に各國の青年運動の代表者が集まつて來た。彼等はここで所謂ストットガルト會議を開催したのである。彼等は青年運動に就て色々討議し、青年労働者を教育する根本的材料は政治的經濟的の闘争にあることを決議した。即ち智識程度の高い青年労働者のみに可能な研究、讀書による教育でなく、工場に於ける現實の利害、要求を捉へて青年労働者を直接に指導し闘争に導き入れての教育である。それには六時間労働制で夜業撤廃の要求もあれば、土曜午後から日曜にかけての三十六時間繼續の休暇の要求もあり、一年に四週間の休暇もあつた。それから資本家が凡ゆる僞瞞的方法で青年労働者の賃銀を切下けやうとすることに反抗する賃

銀擁護の要求もあり、補習教育を普及、義務教育年限の延長といふ要求もある。斯くの如く青年労働者が直接に利害を感じる問題を根據として青年労働者を組織し闘争に導き入れ階級的教育を施すことをこのストットガルトの會議は決議したのである。

改良主義の影響

青年運動が非常に旺盛になつて來たので、ブルジョアと改良主義的首領とは恐怖を感じ出したのである。改良主義的首領は青年團體の解散を要求し、若し解散して組合の青年部又は黨の青年部に入れば財政的にも應援するし、其他色々の便宜を計ることを約した。不幸にしてこの改良主義的首領の要求は實現されたのである。その原因は一九〇七年のストットガルト會議後漸く旺盛になつた改良主義的思想と改良主義的首領の裏切りであることは云ふまでもないが、ストットガルト會議に於て自己の墓掘り人を見出したブルジョアが恐怖に驅られて各國の青年團體に猛烈な壓迫を加へ、リーブタルヒト等の如き有數の指導者が投獄されたのも其の一因で

7

ある。その上各國の青年團體自身改良主義的な思想に捉はれて自滅するの止むなきに至つたのである。即ち一九一〇年コペンハーゲンで各國の青年労働者の代表が集まつた時には些細な問題にさへ何等の決定を與へずに散會した。この會議後の青年運動は何等の闘争的な仕事もなし得ずに改良主義者のなすが儘に委ねられて終つた。

その結果今まで闘争的であつた青年労働者も闘争に對する興味を全然失つて、スポーツとかブルジョア的教育に浮身をやつすやうになつて歐洲戦前までは何等の活動をなし得なかつた。斯かる状態の最も烈しかつたのは獨逸で、獨逸の青年労働者は改良主義的社會民主黨、労働總同盟に從屬するの有様であつた。

ただ僅かに自己本來の使命を守り得たのは、スカンデヤナビヤ半島の青年運動とイタリートと丈であつた。

改良主義の基礎

斯ういふ風に一九〇七年以後歐洲戦争迄の労働運動全體が改良主義思想に感染して仕舞つたには、それ相當の原因がある。一九〇〇年頃から帝國主義時代に入つた資本主義は殖民地から二重搾取をして超利潤を獲るやうになつたので、その一部を割いて本國の労働階級の地位を改善してその反抗を懷柔することに努力した。それで帝國主義國の労働階級は帝國主義政策に對して贊意を表しないまでも、積極的に反対はしなかつた。彼等は歐洲の外に幾億の黃色・黒色人種があつて、彼等が帝國主義政策の犠牲となつてゐることに對して大した注意は向けなかつた。労働階級の國際的團結も歐洲丈けに限られて、何時でも殖民地の被搾取階級は忘れられてゐた。換言すれば、歐洲の労働階級は、彼等の比較的好い生活狀態が、實は殖民地の二重搾取から来る搾取階級のオコボレに與かつてゐるからだといふことに氣が付かなかつたのである。この故に彼等が改良主義に墮したのも、實は帝國主義に對する認識の不正確と、比較的好い經濟狀態とであつたのである。

搾取階級は労働階級に對して以上のやうな政策をとると共に、他方では労働運動の首領の買

收に腐心した。ここに於て一群の労働官僚なるものが出現し、彼等は資本制度と利害を共にするやうになつた。此の故に殖民地の増加は、労働官僚の經濟的裕福を齎らす原因であつたので、彼等は侵略戦争に對して衷心より賛成した。然しひ等は殖民地の侵略を、露骨にさうとは云はず、未開地を文明化すのだと宣傳した。だが實際は、殖民地の文明化は××と××によつてなされる純然たる侵略行爲であることは、支那、印度その他に於ける彼等の行動が充分に證明してゐる。

侵略戦争には青年プロレタリアの助力が最も必要である。然るにプロレタリア青年が青年運動をやつてアルジヨア階級と鬭争してゐるのでは、到底それは望めないことであるから、労働官僚は極力青年運動を壓迫するに至つたのである。

青年部的青年運動

各國の青年團體を破壊して青年運動を黨又は組合の青年部に押し込んだ改良主義的首領は何

をしたかといふに、青年労働者の「教育」に主力を盡したのである。彼等は青年労働者に對して斯ういつた。「君達は若いのだから今の中にウンと勉強して置き玉へ、階級闘争は自分達で引き受けやる」

然し改良主義的首領が青年労働者に施こした「教育」とは協調主義的講演であり、アルジヨア的活動寫眞を見ることであつた。

その結果青年労働者は階級闘争から離れて行つて、アルジヨアの望む通りに、スポーツ等に専念するやうになつた。言葉を換へて云へば改良主義的首領等に「教育」された青年労働者は完全にアルジヨア思想の所有者となり、階級對立の精神を喪失して終つて、アルジヨアの奴隸となり終つたのである。

歐洲各國の青年労働者が完全にアルジヨア思想の奴隸となつてゐる時に歐洲戰争は勃發したのである。

歐洲戰爭と青年運動

一九一四年七月二十八日歐洲戰爭は勃發した。今まで唱導されてきた勞働階級連帶性的の觀念は馬蹄に蹂躪されて脆くも消失した。「祖國萬歲」の聲は渦を卷いて勞働階級をその渦中に投じて仕舞つた。そして各國の労働者は歐洲の天地に於て銃火を交へて一千萬からの生命を屠殺した。各國の資本主義は勝ち誇つたやうな顔をして勞働階級のインタナショナルを嘲笑した。近代の帝國主義化した資本主義にとつて戰争は尤も有利な企業の一つである。即ちXXXXXの獲得に伴ふ新しい原料の獲得、新しい商品市場の獲得を意味する許りでなく、新たに資本を投下して鐵道を敷設し、通信機關を設置し軍器を擴張する機會を作り重工業を發達させ、新らしい金融市場を獲得することを意味するものである。だから帝國主義化した資本主義は銳意戦争に熱中する譯である。

この帝國主義化した資本主義は、國內の労働運動、青年運動を最も嫌惡するものである。そして國內の資本と労働の對立は戰争と云ふ企業を起すに最大の障害になるから、帝國主義は労働運動に對して二つの手段を選ぶ、一つは労働運動の首領を買収することであり他は鬭争的な労働組合を壓迫することである。

歐洲戰時中の帝國主義は第一の方法即ち労働運動の首領を買収する方法をとつた。労働組合の事務所は警視廳の出張所となり、労働運動の指導者はブルジョアの代議者となつた。其結果戰時中の歐洲の労働運動は全く腐敗墮落し、労働者の政黨及び労働組合は完全なるブルジョアの動員機關となり了つてゐた。

その結果青年無產者の大衆は少數資本家の利益のために××××××に至つたのである。この無益の殺生を眼のあたりに見た勇敢なる各國の青年労働者は敢然と立ち上がつた。彼等は戰争に反対し、墮落幹部に反対して之と猛烈な戰ひを宣するに至つた。それは一九一五年ベルンに集まつた交戦國の青年闘士であつた。彼等は所謂ベルン會議を催して國際的團結を高唱

し、プロレタリア連帶性を確立した。そして交戦國に於て反戦争運動を起すことを決議し、會議後各國に於て反戦争運動は勃發した。

その後反戦争運動が發展してツンメルワルド會議の開催となつたのである。

ツンメルワルド會議には戦争に反対する凡ゆる分子が集まつて來た。レーニンの率ゐるボリシェヴィキ許りでなく、中央派、右派も參加したのである。ベルン會議に參加した青年闘士もこの會議に參加し、反戦争運動の一勢力を形成してゐた。だがこの會議に參加した連中は平和主義者からボリシェヴィキに至る反戦争分子を包含しての會合であつたのでその主張も種々雑多であつた。然しこの會議によつて反戦争運動は一層猛烈になつた。

ロシア革命と國際青年運動

その中にロシア革命が勃發した。二月革命を経て十月革命が勃發するや、戦争終結の問題が猛烈な勢ひで勃興して來た。それがアレスト・リト・ヴスクの媾和條約の頃になると、労働大衆を復活させたのである。

歐洲大戰中に日和見主義者の墮落と裏切とに誘惑されず勇敢に愛國社會主義者に反対して闘争を續けて來た各國の青年労働者は一九一九年ベルリンに會して共産主義青年聯盟を組織するに至つた。この會議が青年運動史上に特に強調されるのは、この會議が共産主義青年聯盟といふ名稱を採用した許りでなく、この會議にはロシアの青年同盟が參加したといふことである。從來ロシアの青年運動はヨーロッパと緊密な連絡をとつてゐなかつたのであるが、此の時始めて完全にヨーロッパの青年運動と提携したのである。それと同時にこの會議は青年運動の思想上にも大なる變化を齎した。

戰爭直前の青年運動は完全にブルジョア思想の奴隸的運動であつたが、今やそれは階級的精神性に立脚した國際的青年運動となつた。また歐洲大戰中に於ける各國の青年運動は愛國社會主義

義者に反対したのではあつたが、それでも彼等の陣営には未だ思想上の統一がなかつた。或者は單に戦争に反対するといふ平和主義的な見解から、或者は戦争に對する漠然たる不満から國際青年運動に投じたに過ぎなかつた。だから思想上の統一はなかつた。だが之等の連中はベルリン會議に於てはその姿を消してゐた。ベルリン會議は公然と資本階級に對する鬪争を宣言しインタナショナルを高唱し組織を國際的に統一して資本階級と抗争することを誓ひ又労働者×政治を承認してゐる。

國際的共產主義青年同盟

アルジヨアにとつて最も恐ろしい、國際的共產主義青年同盟はこのベルリン會議に基盤を置くものであり、共產主義青年インタナショナルの歴史はこのベルリン會議から始まるのである。今このインタナショナルの特徴を二三調べて見よう。

このインタナショナルの特徴は戦前に存在した青年のインタナショナルが歐洲だけの組織で

あるに反し、アジア、アフリカ、アメリカの青年無産者が、このインタナショナルに參加したことである。即ち眞の意味に於けるインタナショナルの價值と量を備へたことである。そして帝國主義が労働運動の首領を買収して労働運動を墮落させるのは、植民地に於て超利潤を得る結果であるから、帝國主義と墮落幹部とを無くするには先づ植民地を解放するにありとして、大いに植民地の解放運動に留意することもこのインタナショナルの特徴である。

またこのインタナショナルが國際的に提携して一つの仕事をすることも其の特徴の一つに數へられなければならない。假へばフランス軍がルール地方を占領した時、フランスとドイツの青年労働者が一致して、フランスの兵卒がドイツの労働者を銃殺しないやうに兵卒を説いて廻り、またフランスの兵卒と仲好しになることに努力し、彼等に無産階級の話しをしてやつたのなどはこの種の特徴の一例である。

即ちこのインタナショナルは決して單獨に行動しないで、常に國際的に行動し労働階級の連帶責任を重んじるのである。

それから今一つこのインタナショナルの大なる特徴は農民の青年と連絡を緊密にすることに努力してゐる點である。農民は自分で土地を耕すことにして勞働する者であるが、生産器具を持ち生産品を自身で賣買することに於て私有財産の所有者である。だから農民はブルジョアの方へ行く可能性もあれば、プロレタリアの方へ来る可能性もある。だから農民大衆を獲得するといふことはこのインタナショナルにとつて最も重要な仕事の一つである。以上の諸點をこのインタナショナルの特徴として挙げ得る。

我國の青年運動

外國では青年運動が既に労働組合運動、無產政黨運動と同等の地位と勢力を獲得してゐるのであるが、我が國の青年運動は長い間大なる勢力とはならず。僅かに一九二五年の牛頸から起りかけたものを見るのが妥當である。それまでに屢々青年運動は少數の有志によつて試みられたのであるが、常に組織的結果に至らずして消滅したのである。

この不成功的の原因は色々あると思ふ。先づ第一に青年運動を労働組合の一部門の仕事と見てゐた觀念上の誤謬がそれである。この誤った觀念によると、無產青年は労働組合の青年部に於てのみ結集することを許されるのであるが、労働組合外の如何なる組織に結成してもならないのである。この誤つた觀念の原因は從來往々にして自身の地位に不満な組合の幹部が自己の勢力擴張の爲に青年を集めて之を利用するといふことがあつたので、青年運動と云へば、組合幹部の排斥といふ風に解され、また實際其の通りであつたことが大いに與つて力がある。

青年運動が組織化され大衆化されなかつた第二の原因是、青年運動を教育的方面に局限したことである。この觀念上の誤謬は、少數の者が集まつて抽象的な議論だけを戰はす小さなグループを形成し、自ら進んで大衆から離れて行つたのである。この外に組合幹部が青年運動をボタージュしたといふことも我が國に青年運動が起らなかつた原因である。

これらの缺陷をハツキリ自覺して一九二五年的半ば頃から我が國に青年運動が起りかけたのである。

然らば最近起りつゝある青年運動とは一體どんなものであるかこれから研究して見やう。

無産青年運動

最近我が國に起りつゝある青年運動は無産青年の運動である。言葉を換へて言へば、労働組合、農民組合とは獨立した労働青年と學生と小農青年との運動である。勿論この「獨立」とは労働青年、小農青年が労働組合、農民組合から孤立するといふことではなく、この無産青年運動が何等組合側から牽制されないといふ政治的獨立である。

然らば我國の無産青年運動は如何なるものであるかといふことに對しては之から詳しく述べて見やう。先づ無産青年運動は誰によつて起されなければならぬかといふことから研究しやう。

從來我が國に存在する官製青年團は老人によつて指導されて來た。頭にカビの生へた小學校長とか村長とかが『流汗鍛練同胞相愛』といふモットの下に、早起、粗食、社會奉仕、國民體操、

天幕生活等を青年に強制してゐる。

今これらのが如何なる精神によつて強制されるか研究して見やう。

早起することは睡眠時間を減少しやうといふことである。言葉を換へて言へば長時間の労働をするために睡眠時間を減少せよといふことである。無産青年が睡眠時間を少なくして長時間労働らくなれば、生産能率を増加して大いにブルヂヨア階級が利益を得るのである。實際多くの無産青年は朝は霜をふんで工場又は野良に出て、夕べは星を戴いて家路に歸る程に長時間の労働をしてゐる。而も受取る報酬に至つては實に慘めなものである。即ち早起を獎勵する所以は、ブルヂヨアに割の安い労働力を供給しやうとする事に外ならないのである。之によつて見ても明かる如く早起の獎勵は明らかにブルヂヨア階級の利益を増進する爲に外ならない。

粗食をせよといふことは生活費を低下させよといふことである。農村にあつて小農に粗食を迫ることは、地主に收める小作米を現在の儘か或ひは増加さす爲に小農の苦しい生活をモツと

切り詰める爲に麥を食つてゐるところを豆粕にせよといふことである。工場にあつては賃銀の値下に甘んじよといふことである。何故なら賃銀とは明日も工場に出て働き得るやうに衣食住と子孫の蕃殖に要するだけのものを勞働力に對して支拂はれるものを指して云ふのであるから、若し粗食粗衣に甘んじるとなれば夫れ丈け生活費が切り詰められ、從つて賃銀が安くなるからである。

だから粗食粗衣の獎勵といふことも明かにブルヂヨア階級に都合の好いものなのである。而もブルヂヨアは之を國民の名に於て獎勵するのであるが自分達は粗食どころか寧ろ反対に無產階級が粗食をすればする程贅澤をするのである。

社會奉仕とは美しい言葉であるが、之も往々にしてブルヂヨアに奉仕することになつてゐる。夜警、道路修繕等を青年團がなすことは往々にして見受けれるが、この社會奉仕が屢々ブルヂヨアの懷中をフクらませてゐることがある。某地方の青年團は夜警がブルヂヨアの庭宅を警戒することであることを曝露したことがある。また他の地方の青年團では社會奉仕だと云はれて道

路を無料で修繕した所が、後でこの道路の修繕費が某町會議員の懷中にホチ込まれてあつたことを曝露した。

國民體操、天幕生活等が誰に利用されてゐるかといふことは明らかのことである。青年團の費用の九割迄が使用されてゐる體育は働くのに追はれてゐる無產青年には利用されないでブルヂヨア青年のみに利用されてゐることは周知の事實である。

以上の如く青年團の指導者は明らかに青年無產者にブルヂヨアに都合の好い思想を吹き込んでゐるのである。換言すれば小學校長とか村長とかいふ青年國の指導者は無產青年をブルヂヨアの奴隸としやうとしてゐるのである。即ち安い賃銀で粗衣粗食に甘んずる無產階級を作らんとしてゐるのである。

我々は斯かる指導者の指導に甘んじることは出來ない。何故なら彼等は反無產者的であるからである。

こゝに於て我等は無產者的な指導を要求するものである。然し小學校長、村長などに無產階

級的な指導精神を要求することは、木に魚を求めるよりも不可能なことである。若し現在の青年團の指導者に我々の指導者を認め得ないとすると何うしても他の方面から之を求めねばならない。

幸ひにして我等の望む指導者は我が國の無產階級運動の陣營内に之を見出すことが出来る。我が國の無產階級運動の陣營には幾多の勇敢なる青年闘士が存在する。彼等は勞働爭議小作争議に於て其の勇敢振りを發揮してきた。彼等は無產階級の利益のためならば身命を賭しても鬪ふだけの意志と勇氣を持つてゐる。そしてまた彼等は無產階級的な意識と理論を把握し得る者である。彼等は青年運動の分野に於ても亦勇敢な階級的犠牲行爲をなし得る者である。無產青年運動の指導は之等の者に委任さるべきである。

青年労働者の經濟的地位の擁護と改善

次に我が國の青年運動がなさなければならぬ活動分野の研究に移らう。

現在八拾錢か多くて一圓の給料をとつてゐるのが、親掛りの見習ひ工の状態である。其の家族は大抵五人位で中には八人家族の者もあるが、彼等の支出を調べて見ると二十圓から三十圓位である。勿論貯蓄する餘裕はない。そして八時間労働であるが、中には九時間十時間の労働を強制される者もある。そして見習ひ期間が二三年多きは四ヶ年に達することもある。この長期間の見習ひ期間といふのは、實は相當に仕事が出来るやうになつても、見習ひ工としての賃銀を支拂ふことによつて多くの搾取が出来るからである。見習工の教育程度は大部分小學卒業程度である。

これを判り易く説明すれば、朝七時頃に工場に出かけ、午後六時か七時に工場から引けて歸るので甚だ身體が疲れる。それに八十錢位の給料しか貰つてゐないので、勿論まづしい食物を食ふのだから、疲れも一層ヒドい譯である。それに工場では見習ひ工として一層ヒドい労働を強制されるのが常である。勿論書物を買ふ金もなし、夜學校に通ふことも、金がないことゝ、時間がないことの爲に不可能である。だから見習ひ工は現在無智と不自由に縛りつけられて、

資本家の最も搾り易い分野を形成してゐるものである。

これより一層悪い状態に置かれてゐるのは徒弟である。徒弟は工場主が設けた寄宿舎に住まはせられ、賃銀といふものを支給されずに殆んど無報酬の状態で働かされてゐる。甚だしきは小使錢、散髪代、風呂代等を親が支辨してゐる所もある。労働時間は何等規定されず、急の仕事のある場合には、夜半まで労働させられることもある。そしてその労働たるや甚だ苛酷である。資本主義制度の下に於ける徒弟は工場主の最も好む無報酬労働の対象である。僅かな生活費を出して、その労働の價值の大部分は工場主の懷中に入るのである。故に徒弟はブルデヨアにとつて最も安價な小さな機械であるといつても過言ではない。

六十萬といふ労働階級の大群を占めてゐる紡績女工は、十四五歳から二十五六歳の若い女が大部分を占めてゐる。彼等の賃銀の低廉、寄宿舎制度の如何に紡績女工を無智にし、不自由にし、缺乏を感じしめるかは既に定評がある程度である。

以上のやうに資本主義制度の下に於て、資本階級が最も強い壓迫と猛烈な搾取をしてゐるのである。

は青年プロレタリアの分野である。この分野はまた労働階級の中でも最も弱い部分であるので、資本階級は何等の抵抗を受けずに、意の儘に搾取をしてゐるのである。

何故この分野が最も弱い部分であるかといふと、青年プロレタリアが團結してゐないからであるが、彼等の團結が甚だ困難であるのは、青年プロレタリアが、ブルデヨア思想に捉へられて居て、社會制度に對する意識が最も不正確且つ不明瞭であるからである。彼等は労働階級から脱げ出すこと許り考へるやうに教へられ、またさう信じてゐるので、團結して資本階級に當らなければ決して青年プロレタリアの地位の改善が出來ないのでといふ意識をもたないのである。

斯の如く一方に斯うした安價な労働力があるので、資本階級は成人労働者をこの安價な労働力を代へ得る所は代へるので成人労働者の労働の範圍が狭められ、延いては成人労働者の賃銀が安くなるのである。

この故に青年プロレタリアを團結させて、その地位を向上させるによつて、間接に成人

労働者の地位を向上させることになるのである。だから青年運動は是非ともこの方面に全力を注がなければならないのである。

青年労働者の政治教育

資本主義制度の下に於ける労働階級の子弟は、幼少からブルデヨア思想を注入され、ブルデヨア的教育を吹き込まれるのであるから、青年プロレタリアは何うしてもブルデヨア的な意見を持ち勝ちである。このブルデヨア思想と教育の影響が、プロレタリア青年の地位を低めてゐるのであることは前述の通りであるが、夫はまた非常に反動的な役割を演ずるのである。

その實例は、現在の反動者流が青年を動員して労働争議、小作争議に對抗するファシスト團を組織しやうと狂奔して居り、青年プロレタリアの間に相當の反響があるので見ても明かである。

反動者流の主義綱領が無產階級の利益を裏切るものであることは、明かであるが、それをハ

ツキリ看破することの出来ない青年プロレタリアは往々にして彼等の旗下に馳せ参じ、遂に自階級に對抗するのであるから、青年プロレタリアを無產階級の陣營内に止め階級闘争を援助させんとするには、何うしても最初に青年プロレタリアのブルデヨア思想を打ち壊さなければならぬ。

この思想を打ち壊すことは無產階級的政治教育である。青年プロレタリアの政治教育を受持つものは、實は青年運動であつて、青年運動は是非とも此の方面に力を傾倒しなければならない。青年に政治教育を施すには二つの方法でなさなければならぬ。

宣傳とアヂテーション

それは宣傳とアヂテーションの二つの方法である。宣傳とは相當シツカリした連中に詳細な思想を傳播することであり、アヂテーションとは一般の連中に事實を捉まへて簡単な思想を植え付けることである。

この二つの方法によつて、青年プロレタリアに政治教育を施すならば、青年プロレタリアの大衆は反動派に利用されず、却つて無産階級運動を援助し助成する有力な階級闘争の一要素となるのである。

外國の青年運動との差違

現在の日本の青年運動は大體以上のやうなものであるが、世上往々にして現在の青年運動を外國の青年運動と比較する連中がある。そして可なりの誤解が傳播されてゐるので、茲に此の一文を挿入して置く。

日本の青年運動と社會民主黨の指導下にある青年運動と比較して見ると、社會民主黨下の青年運動は完全な階級協調主義であり、日本の青年運動は階級闘争を是認し實行するものであるから、第一インタナショナルの思想的組織的指導を受けてゐる青年運動と日本のそれとは別個のものであることが判る。

それから第三インタナショナルの思想的指導を受けてゐる青年運動と日本の青年運動とは、前者は治安維持法に觸れることを主義綱領として居り、後者は何等治安維持法に觸れない主義綱領であるから、これも別個のものであることが判る。

これはこのパンフレットの最初に書いた歐洲の青年運動と日本の青年運動を比較することによつて自ら判明することである。

青年運動に對する見解

次に青年運動は如何なる構成分子を以て構成し、如何なる意見と要求と及び意義とを有してゐるかを研究しやう。

【無産青年とは誰を指すか】 無産青年とは資本が支配する現在の社會に於て、資本に搾取されている無產階級の青年を指して云ふ。即ち労働青年、小作農青年、自作兼小作農青年を指して云ふ。

【勞働青年とは誰を指すか】勞働青年とは、資本と勞働とが別々に存在し、資本が勞働を搾取する道具となる現在の社會生活に於て勞働力を賣つて生活する青年を指して云ふのである。別の言葉で云へば、生産器具を所有する資本家と生産器具を持たない勞働者とが存在する社會——そして商品の交換をしないでは生活することの出來ない社會——に於て勞働力といふ商品を賣つて生活資料と交換する青年を指して勞働青年といふ。

【小作農青年とは誰を指すか】小作農青年とは土地を私有せず、土地を地主から借りて耕作し、耕作物の一部を地主に搾取され、時には牛、馬、耕作用道具等を賃借して自己の生産物の一部を搾取される部類の農民の青年を指して云ふ。

【勞働青年と小作農青年との相異點】勞働青年と小作青年との相異點は前者が近代産業に從事し、後者が農業に從事するといふことの以外に、資本に搾取される對照物に於て相異がある。即ち勞働青年は勞働力を搾取されるが、小作青年は生産品を搾取されるからである。それから勞働青年は一大集團を作つて生産に從事するが、小作青年は個々に生産に從事する。更に勞働

青年は機械によつて商品を生産するが、小作青年は手工道具、家畜によつて商品を生産する。

【勞働青年と小作青年とは提携せよ】勞働青年と小作青年とは以上の様な相異點があるが、資本に搾取されてゐるといふ點に於ては同じである。資本家と地主は私有財産を×××××によつて保護するといふ點に於て協力し、勞働者小作人に對抗してゐる。別の言葉で云へば資本家、地主は勞働者の勞働力を搾取し小作人の生産品を搾取するため、協力して××機關、生産機關を利用して勞働者小作人に臨んでゐる。だから勞働者と小作人は協力して資本家地主に當らなければならぬ。換言すれば勞働者と小作人は資本家地主の政黨に對抗して勞働者小作人の政黨を組織し、勞働者小作人の利益を擁護して資本家地主の政黨と鬭争しなければならない。故に勞働青年と小作青年とは提携して共に勞働者小作人を援助しなければならない。

【勞働青年、小作青年の社會的地位】勞働青年、小作青年は共に被搾取階級に屬してゐるからその社會的に受ける待遇も實に慘なものである。先づ勞働青年から考へて見れば、勞働青年は十四五歳位から工場炭坑等で働くなければならない。それも十幾時間といふ長時間の労働を

強制されるから、發育盛りの身體が満足に發達せず、社會自然に對する智識が非常に狹隘なものとなる。而もこの勞働に對する報酬が漸つと生きて行けるといふ程度のものであるから、一生生涯勞働に從事しなければならない。そして末には淋しさうに墓場に消へて行く丈けである。而も之等の社會的缺陷を救濟するために闘ふところの必須條件たる政治的自由が勞働青年にはないために勞働青年は浮かばれないである。

小作青年は小學校に通ふ年頃から鍼をとつて労かなればならない。そして近代的文化の恩恵を蒙ることは殆ど零に等しく、食ふものも芋、麥とかに限られ、魚類肉類は殆ど口に入らない狀態である。そして智識程度も甚だ狹隘な範圍に限られてゐる。

小作青年の運命は將來全然土地から離れて產業豫備軍に編入されるより外にない狀態である。

更に小作青年は今だに人身賣買の輒から脱することが出来ないでゐる。假へば親が紡績會社と契約して小作青年男女を紡績に送り、紡績は強制的に彼等を寄宿舎に住ませ人間的欲求は

全て紡績會社が抑制し、唯彼等から勞働力を搾り出すこと以外には何も考へてゐない如き事實は、日本に人身賣買の惡習が未だに残つてゐることを示すものである。

而も日本の政府はこの惡習の保存を世界に聲明し、法律を以て之を支持してゐる。日本の政府が××××××である限り、この惡習を除去される望みはない。而もこの惡習の廢止を期するためには青年勞働者、小作青年が結束して政治的に闘争する自由は無産青年に與へられてゐない。

以上を他の言葉で現はせば、無產青年は政治的、經濟的、文化的に壓迫冷遇されてゐると云へるのである。政治的に就て云へば、無產青年は結社集會言論出版の自由を有してゐない。また選舉權、被選舉權、自由結婚權等をも有してゐない。次に無產青年が經濟上に蒙る壓迫を數へたてれば、長時間の勞働を強制されること、保健上の問題が無視されること、生産上に於て占める位置が被支配、被壓迫的であること等が擧げられる。文化的施設に對して無產青年が受けれる冷遇に就て列記すれば、第一に中學以上の學校が全然閉鎖されてゐること、勞働時間が長

く食物が悪い爲め智識慾が起らないこと、遊戯、避暑地、避寒地等が金のない無産青年を全然みかへらないこと、住宅が狹隘なること、甚だしきは不衛生的なこと、交通の便利の悪い所にあること、新聞、出版物が資本家の手に握られてゐること、自動車、電話、ラヂオ、蓄音器、ピアノ、書畫等を利用し楽しむ餘裕のないこと、着物は粗惡なものを見なければならぬこと等が挙げられる。

以上の如く無産青年は壓迫、冷遇されてゐる。然らば壓迫に反抗し、待遇改善を期するには如何なる手段を無産青年はとるべきか？ それは獨立した無産青年團體の創設である。以下之に就て詳しく研究しやう。

【團結の力で無産青年の地位は向上する】 無産青年が壓迫冷遇されてゐることは前述の通りであるが、然らば無産青年は未來永劫この壓迫冷遇から解放されないかといふに決してさうでない。現在の資本主義社會（資本と勞働とが別々に存在し、資本が勞働を搾取する現在の社會を指す）が封建的社會（貴族が農民の生産品を搾取してゐた徳川時代の如き社會制度を指す）を

破壊して資本主義社會を建設したやうに、水が蒸氣となるやうに、一定の進化過程を終ると自然界でも社會關係でも甲の形態から乙の形態に跳躍し、後者は前者と全然異なる形態をとるのである。之を具體的に説明すれば、資本主義と共に發達したプロレタリアが、漸次に發達し爛熟して、遂に資本主義にとつて代り、プロレタリアが支配者となり、利潤を目的とする資本主義的生産を廢し社會の發達を目的とする生産方法を採用するに至るのである。斯くの如く現在は過去でない如く、未來は現在の如くでない。されば現在生産關係に於て無産青年が占める被擗取的、被壓迫的地位も決して永劫なものではない。

然らば無産青年がこの歴史の進行に順應するためには如何なる行動を探らなければならぬか？ 全無産青年は先づ自己の解放を期するために、團結しなければならない。無産青年は労働青年と小作青年に分れ、労働青年は更に產業別に分れ、兩者とも男女に分れるが、資本に搾取されるといふ點に於ては同一であるのであるから無産青年は一つに團結されなければならない。もし鐵工青年は鐵工、紡績工女は紡績工女、印刷工は印刷工、小作青年は小作青年といふ

風に別々に團結したのでは強力な資本家、地主階級に當つて必要な効果を擧げることは出來ないから、無産青年は是非とも一つに團結して資本家、地主階級に當らなければならぬ。この團結の力を以て一步々々自己の要求を獲得して行き、政治的、經濟的、文化的に解放されなければならない。

無産青年を團結する時に當つて最も警戒しなければならないことは、無産青年を慢心させたり、小兒病的な輕舉に走らしめたり、日和見主義に教育したりすることである。無産青年を慢心させる最も悪い例は、青年を前衛だと煽て、勞動階級の解放は青年に待つのみといふ様な理論を立てることである。青年は階級闘争の前衛では決してない。階級闘争の前衛は無産政黨である。無産政黨が階級闘争を指導する前衛である。若し青年を前衛だといふならば、無産政黨も労働組合も墮落し階級闘争を忘れたといふことを自白するものである。少數の組合青年をして彼等を階級闘争の前衛だと稱することは無産青年に嘘を教へ、彼等を頽廢せしめる素因を作るものである。

無産青年はその義務の一として階級闘争に奮闘する青年に常に新しい力を供給し新しい階級の兵士を送るためには團結すべきものであつて、決して前衛云々を僭稱するために團結するものではない。之は改良主義、一名メンシェヴィズムの一面であつて、最も排撃しなければならない思想である。何故なら青年は前衛である。青年は奮闘しなければならないと云ふことは、成年は後衛である、闘争は若い者に任して置けと腕を組んで階級闘争を傍観することを意味するからである。

更に今一つ無産青年大衆を團結するに當つて感ずる困難は、保守的な組合幹部のサボタージュである。彼等に従へば、青年が獨立した團體を組織した暁は、彼等幹部は現在の地位を奪はれるといふのである。だが青年運動は決して組合幹部の地位を爭奪するために起こされる運動ではない。それは青年を階級的に組織して無産階級の青年に階級意識を自覺させ、無産青年獨特の利益を擁護するために起こされる運動である。

だが更に斯ういふ意見を懷く人がある。「青年をして階級意識に自覺させ、青年の利益を擁護

すること丈けならば何も獨立した團體を組織する必要はないではないか。組合の執行機關に活動してゐる分子はその多數が青年である。且階級意識に覺醒してゐるから何も獨立した團體を組織する必要はない。「更に青年獨特の利益の擁護にしたところが、組合の仕事として立派にやつてのけられるから青年の團體を作る必要がない」だがこの意見は正しいだらうか、決して正しいことはない。先づ第一に組合の幹部に青年が選舉されており、彼が如何に階級意識に目醒てるやうとも、彼と無産青年大衆とは別個の存在であり、彼が無産青年の利益を代表して組合の事務を打ち捨てゝ置いて青年運動をやつてゐるとは思はない。第二に無産青年大衆は選舉權被選舉權を要求することに於て、出版言論集會結社の自由を獲得することに於て、將又自由婚姻權、一年兵役制を實施されることに於て、若しくは六時間労働制、夜業禁止、賃銀擁護、住宅の改革を獲得することに於て、教育期間中生活を保證されることに於て、組合の事業範囲よりも遙に大なるものを要求してゐるし、之が組合の青年部の仕事として果してやり得るかどうかは甚だ疑問である。否寧ろ組合の青年部は之をやり得ないと云つた方が適當であり、出來得

ないことである。

何故なら幾ら盛澤山の標語を組合の青年部が掲げても、選舉權被選舉權の獲得はおろか、六時間労働制の貫徹にしたところで、組合の青年部といふ局限された小さな微力な勢力では貫徹しえないのである。それに組合の青年部は無産青年大衆の要求を代表するものではない。無産青年大衆の要求を代表するには何うしても無産青年大衆の獨立した團體の存在を必要とする。何故なら無産青年大衆は労働者だけに限られてをらず、農民も學生も包容されるからである。そして組合の青年部はその一部ではあるが全部ではないからである。そして全國的な統一のある規律正しき無産青年團體があつてこそ、始めて全國的な運動が起り、全國的な運動によつてこそ始めて無産青年大衆の要求が貫徹されるのである。

【團結は無産青年に何を與へるか】無産青年大衆の團結は無産青年に階級意識の覺醒を促すと共に、その經濟的、政治的、文化的の地位改善のために闘争する。

先づ無産青年大衆の團體が目前に闘争しなければならないものを掲げるならば以下のやうな

ものである。

イ、經濟的要 求

- 1、幼年(十四歳未満)労働の無條件撤廃及び徹底的反対
- 2、青年労働者(満十八歳以下)の六時間制

- 3、青年労働者の賃銀擁護

- 4、青年労働者の解雇手當の不平等撤廃

- 5、青年労働者の失業妨止

- 6、土曜午後及び日曜の全休

- 7、一年四週間の全額支給休暇

- 8、青年労働者(二十歳以下)の夜業禁止

- 9、青年労働者(二十歳以下)に對する有害危険業務就業禁止

- 10、工場内に於ける虐待酷使の根絶

11、徒弟制度の撤廃

12、強制的寄宿制度の廢止

ロ、政治的要 求

- 1、満十八歳以上青年男女の選舉權、被選舉權の獲得
- 2、出版言論集會結社其他の自由權の獲得

- 3、徒弟及び寄宿舍制による人身賣買の撤廃

- 4、自由結婚(満十八歳以上の男女)權の獲得

- 5、青年團の官僚的支配の撤廃

- 6、兵營内に於ける兵卒の人格權の尊重

- 7、民衆の軍隊化に對する反対

- 8、一年志願兵制の撤廃

- 9、一年兵役制の設定

10、徴兵によりて起る家族扶養責任の政府負擔

ハ、社會的要 求

- 1、授業料の撤廃
 - 2、教育期間中に於ける生活の保證
 - 3、補習教育機關の増設と青年團の之に對する管理權の獲得
 - 4、教育必要品の無料供給
 - 5、圖書館の増設及びその無料開放
 - 6、資本家の負擔によつて工場内に教育的施設(圖書館、娛樂室、職業教育機關、講習會等)の設立、青年團の之が管理
 - 7、工場内に於ける衛生設備の完備
 - 8、住宅の改善
- 以上に掲げたものは無產青年大衆の團體が先づ第一に鬪争し獲得しなければならないものである。

無產青年大衆よ！團結して以上の諸案を獲得せよ。然らざれば何時までも無智な奴隸として殘るであらう。而も一度び支配階級の陣營を見るならば、無產青年大衆の團結が益々必要であることを覺ゆるであらう。以下しばらく支配階級の陣營を一瞥しやう。

資本主義はその最後の段階たる帝國主義時代に入つた。そして發達した生產力は市場の狹隘を感じ、新市場を獲得しやうとする。だが地球の全部は帝國主義的國家によつて分割されてゐるから、新しい市場を獲得しやうとするには戦争をしてしなければ獲得できない。だから國際戦争の危險性は益々増大して行く。然も現在の如く戦争道具の發達した時代の戦争は實に惨憺たるものである。その一例は歐洲戰爭である。歐洲戰争は數百億圓の生産物を消滅させ、數千萬人の人命を損し、數百萬人の不具者を出してゐる。而も之が獨逸と英國の帝國主義者の利潤争ひから起つたものであることは、労働階級は兄弟を喪ひ子供を失ひ、揚げ句の果ては飢餓と失業に悩まされるといふ結果に陥つたのが、資本家は莫大な利潤を得てゐることによつて夫

を證明してゐる。斯ういふ風に國際戰爭の危險性とその慘害の程度が増大して行く時代に於ける無產青年の任務は實に大なるものがある。無產青年は斷乎として利潤のための國際戰爭に反対し、之を防止しなければならない。若し夫でも國際戰爭が勃發するならば之と鬪争しなければならない。

戰爭の危險と同時に無產階級を脅かすものはファシストの活動である。ファシストとは帝國主義時代に入つた資本主義が勞働階級の攻撃に遭つて自己階級及小ブルヂョアを武装し一部の労働者を味方にする者のことである。日本にもファシストは出現しつゝある。だが彼等は労働階級の信任も小ブルヂョアの信任も得ることが出来ない。ブルヂョア階級の陣營に於てさへファシストは甚だ微力である。だが無產青年は彼等の美辭麗句に迷はされることなく、常に階級意識を持ち斷乎と彼等に反対しなければならない。

今や政府は治安維持法を施行し、無產階級××を合法化し、民衆の軍隊化を企圖し、無產階級に攻撃を加へて來た。この秋に當つて無產階級は團結しなければならない。無產政黨の建設、

無產青年團の大衆化、失業反對運動の組織化等々、無產階級は陣容を整へて支配階級の攻撃に備へなければならない。

無產青年の任務は、現在直に無產青年大衆を團結することである。團結して、無產青年を支配階級の道具たらしめず、無產階級の利益を擁護するため闘争しなければならない。そして無產青年の諸要求を獲得することである。

斯ういふ見解を現在の青年運動は有してゐるのであるが、如何なる任務と活動をしなければならないかは之から研究して見やう。

青年運動の任務と活動

正しい意見も大衆的支持を得なければ何等の役に立つものではない。また何等の勢力をも形成しないものである。この意味に於て我が青年運動は次の様な重大なる任務を持つてゐる。それは我々の鬪争のために青年無產者の大衆を獲得することである。

而してこの任務を完全に果し得るものは無産青年同盟員の活動的な行動と努力を置いて外には何物もないものである。

無産青年同盟は第一に労働組合内部の青年労働者を獲得し、この活動を待つて未組織青年労働者を拘束して行く様に努力してゐるものである。第二に農民組合青年部の農民青年を獲得し、この活動を待つて未組織農民青年を獲得しつゝある、第三に同盟の組織的活動によつて、他團體又は一般無産階級から無産青年同盟は無産青年の唯一の團體であると認めさせる様な大衆的團體に發展させつゝある。

斯くて無産青年同盟は無産青年大衆によつて支持されつゝあるものである。

無産青年同盟は今後そのスロー・ガム、その事業その活動によつて無産青年大衆の信任を得、不斷の勢力擴張に努力するものである。以上の目的を達するためには同盟員は日常絶へず無産青年と接觸し、青年大衆をして我が團體の活動に注意せしめる様にしなければならない。

日常絶べず無産青年と接觸する主なる場面は工場と農村である。そこでは同盟員が青年同盟

の同情者を作ることが出来る。工農村に於ける無産青年大衆に對して有効な活動をしやうとすれば働いてゐる場所で同盟員を組織し結束しなければ何にもならない。之が即ち工場班農村班を作つた所以である。

班を作るために工場内で活動し、又出來たならばその班の内部で活動することは無産青年同盟員の第一の任務である。

青年無産者——例へ彼等が日和見主義的組合に居やうとも、彼等を我々の味方とし無産青年同盟を擴大する様努力することは全同盟員の義務である。同盟員は益々努力して工場内、農村の友達を組織し、彼等と共に班を作らねばならぬ。

青年労働者、農村無産青年の一般狀態、その數及年齢に關する調査をすることは、工場内又は農村に於ける同盟員の義務である。同盟員は青年無産者の間に同盟の文書を配布し、また青年無產者を同盟の種々の集會、研究會等に招かなければならぬ。これは工場内又は農村内の友達と個人的に接觸することによつて容易に出来ることである。

無産青年同盟員は、絶へず有効な宣傳運動を行ひ、青年無産者に同盟の意見とスローガンを廣く知らしめる爲に、凡ゆる政治的經濟的事件を利用しなければならない。

無産青年同盟の各地の支部は「工場班を作れ！ 農村班を作れ！」といふスローガンを掲げて全同盟員が活動しなければならない。中央執行委員會専門部、各地の執行委員會、専門部及び地區委員會は、この運動を系統的に組織しなければならない。換言すればこの運動を最も重要な場所に集中し、そしてその注意と援助の大部分をそこに與へなければならぬ。中央執行委員會は産業地域を選択し、何よりも先づその活動をこれらの地方の工場班に集中しなければならない。それから地區委員は最も重要な最も有望な工場にその活動を集中しなければならない。又中央執行委員會、専門部、各地の支部執行委員會、専門部及び地區委員會は直接にその活動に參加しなければならない。これは極重要なことで、數十回指令を發するよりも遙かに重要なことである。

班の組織と集会の仕方

同盟の機關の活動は以上の如きものであるが、この機關の活動を待たずとも工場班 農村班を作ることは同盟員がなさねばならぬことである。大中工場で働いてゐる同盟員は、その工場内の友達を自分達の集会に伴れて來るとか、又は青年労働者の集会を組織するとかして工場班を作りやうに努力しなければならない。

支部はお互ひに顔を知らない同盟員を結びつける爲めに地區委員會を組織して同盟員を結束ししなければならない。それから工場班が組織せられる場合にはその集会に支部はオルガナイザーと講師を供給しなければならない。

或る工場内、又は農村内に同盟員が只だ一名ゐるとか、又は全然居ないといふやうな場合に我々が先づやらなければならない仕事は、その工場内又は農村内にある青年無産者の二名又は三名位を同盟に加入させ、その上で班の組織に取りかゝらねばならない。

若し班が出来たら同盟員許りでない青年無産者を集めたところの集会を開くことが良い。それはこの集会を開くことによつて、工場、農村に班が出来たことを廣く知らしめ新同盟員を作れる機會が出来るからである。そしてこの集会は始めの中は解雇、賃銀削減、待遇問題等に關する日常鬭争の題目を選ぶべきである。

それから同盟員が五名以上に達した場合には班を作るべきである。又同盟員が十名に達しない時には班に班長一名、書記一名を選舉する。それから同盟員が十名以上に達したら五名以上九名の委員を擧げて班委員會を組織する。班長又は班委員會は地區委員會と連絡し、支部の指導を受けるものである。そして工場内に於て班が活動を開始する時には、常に工場内の機關に於て意見をまとめてからやるべきである。そしてこの仕事に對する責任は、班委員會又は班長が負はねばならない。即ち地區委員會又は支部と連絡をとり、機關紙を配布し、報告を發行し、會費を徵收し、教育事業を行ひ、各種集會を開催しなければならない。

班の集会は少くとも定期的に一週一回開かねばならぬ。殊に定期的に開くことは大切である。

班の集会の議題を注意深く準備することは非常に重要である。議題は豊富で興味あるものでなければならぬ。それと同時に餘り複雜でなく、若い労働者農民が容易に理解し、そして集會に興味を與えて、キット次の集会には出席する様なものでなければならない。

集會の時刻は地方及び工場の事情で決定されることである。それは労働時間中かさもなければその直後でなければならない。勿論若し他に何等の可能性がないならば、集會は夜間又は日曜日でなければならない。短時間の討論は労働時間中又はその直後に、長時間の集會は日曜又は夜間に行ふことが出来る。労働時間中又はその直後の集會は、特に青年労働者がその工場から遠方に住んでゐる工場班の爲に推薦せらるべきである。夜間の集會は労働青年が工場の附近に集まり住んでゐる工場班にとつて最も都合が好い。交代労働制の採用されてゐる工場では集會は午前中に行はねばならない。

集會は工場内で開ければ開いた方が好い(食堂、工場娛樂室、仕事場等)工場班は工場の労働者の支持を得て、工場主から集會の爲に工場内の何處かを使用する権利を獲得すべく試むべき

である。

工場内で集會を開くことの不可能な所では、集會を開く爲に何處か他を探さねばならない。工場班は工場附近の労働組合の事務所、同盟の地區委員會の事務所等を利用すべきである。それも不可能な場合は同盟員の個人の家で開いても良い。

一工場の労働者が屢々二組乃至三組の交代で労働してゐる場合がある。斯ういふ時に各組毎に班を作つてはならない。それはかならず一つの共通な班を作らねばならない。何時ならストライキ等はその工場の全労働者の利益を代表して闘争するのであって、各組別々に闘争するのでないから、班の組織が闘争する爲に作られる以上、何うしても班は一つでなければならない。

班の組織的仕事

基礎的な組織上の任務は、新會員の收容、會費の徵收、團體の財政、文書及新聞の配布である。これらの活動は班員の協働に對する最善の手段であり、且つ行はねばならぬ第一の任務である。

ある。

【新會員の收容】 班は絶へず新會員の收容に大なる注意を拂はなければならぬ。班は工場内のすべての青年労働者の境遇、彼等が労働組合若しくはその他の團體の會員であるかどうかに就いてよく知つて居らねばならぬ。そしてこの蒐集された情報に基いて、班の新會員募集運動を始めなければならない。他の多くの者に影響を與へ得る様な青年労働者の一團を捉へることが大切である。班員は常に班から新會員勸誘の参考資料を供給されねばならぬ。班の公用集會は新會員を加盟せしめる爲の優れた方法である。この目的の爲に特別の集會を開催すべきである。

【會費の徵收】 班員は工場に於てその會費を拂はねばならない。經驗の示す所に據ると、工場外よりも工場内の方が一層容易に徵收し得るのである。更に會費の徵收に最も適當な機會は、青年労働者達が賃銀を受取つた直後である。その時には、彼等は必ず喜んで班にその會費を

を納めるのである。

【班の財政】 会費の徵收だけでは、班の活動の財源として不充分である。そこでその收入を増加する爲に『維持費券』その他の販賣を組織しなければならぬ。すべての班員はこの販賣に關係しなければならない。班の發達と共に支出も増加し、財政事務も次第に擴大する。従つて會計は有効に處理されることは絶對に肝要である。

【文書の配布】 何よりも先づ、すべての班員は同盟の機關紙その他文書を定期に受けとらなければならぬ。班委員は機關紙、その他の文書、パンフレット等が工場内で配布される様に氣を付けねばならない。班及び工場労働者のすべての集會では、文書の組織的販賣が行はれなければならない。單に青年運動の文書許りでなく、凡ゆる一般の無產階級的文書も亦賣られねばならない。働き仲間の青年及び成年労働者に對して良書を供給することは、同盟の班によつて行はるべきである。時事問題を書いた出版物の販賣の爲には、壁貼ボスター、漫畫廣告等の如き特別の宣傳が行はれねばならない。若し之に對して工場經營者が凡ゆる反動的な行爲に出た

場合には、成人労働者の援助を得てこれと戦はなければならない。工場主の壓迫が強いために文書その他の販賣が工場内で不可能な場合は、工場の門前、労働者が工場の往復に通る路筋及び其他の適宜の場所で行はれねばならない。

經濟的活動

經濟的活動に對して青年同盟は積極的に參加し、その活動の主要部分を之に割かれなければならぬ。

この目的のために工場班は青年労働者と常に緊密な關係を保ち、彼等が工場にある間丈けではなく、また彼等の家庭、労働學校等に於ても同様の關係を持續しなければならない。そして緊密な關係を持続し得る爲めには、工場内の青年労働者をすべて知ることが必要である。この爲に青年労働者の名簿を備へてもよい。

工場内に於ける青年労働者は、不熟練工として又は年期徒弟としての特殊な問題がある。後

者の場合は工場班は徒弟の雇傭に關する法律及び彼等自身又は彼等の親権者が雇主と締結した年期契約の特別な條件を知らなければならぬ。

工場班は青年労働者の賃銀、労働時間、一般待遇、工場の衛生状態及び少年労働者保護法の實施等に細密な注意を拂はねばならない。

徒弟に關しては、工場班はまたその見習ひの爲に存在する徒弟奉公の年期、教へられる職業の種類及びその契約條件等を知らなければならない。工場班は賃銀、労働時間、祭日、日曜日及び土曜日の午後の休業、夜業、請取及び残業等に關する契約を詳細に知らねばならない。また青年労働者に關する労働法規及び一般労働法規を研究し、且つこれに通曉する必要がある。

それでなくては工場の状態が現存法律に違犯してゐるかどうかを判断出来ないからである。工場班は當然その時その工場で最も利害關係の深い問題を以て、その經濟闘争を開始することになる。工場法の無視されてゐる工場で、その完全な施行の要求を以て闘争を始めるのは良いやり方である。この場合勝利は容易である。そして我々はその闘争の開始によつて青年労働

者達の同情と信任を贏ち得、また我々の班員達自身を鼓舞することになる。

工場班は、すべての青年労働者を労働組合に加入せしめる爲に熱心な宣傳を行はねばならぬ。そして労働組合内部に於てはすべての青年労働者の完全な権利を承認せしめる爲に闘はねばならぬ。

青年労働者に關した凡ゆる緊急問題を討論する爲に、凡ゆる可能を利用して工場班は全労働青年の特別な工場集會を召集しなければならぬ。そしてこの集會に於て工場班は青年労働者の法律上の権利その負擔してゐる義務及び若し彼等がその境遇を改善しやうとすれば必ず採らねばならぬところの方針を、彼等に指摘しなければならない。そして青年労働者の缺乏が何んな風に現れてゐるかを注意深く觀察せねばならぬ。工場班は工場内の青年労働者の種々の運動を指導して之を闘争に組織しなければならない。工場班はストライキ等の場合青年労働者の特別な要求を労働組合に提案しなければならない。工場班は青年労働者自身の行動を待つてゐるに、自ら進んで闘争を組織し、出來ることならばそれを工場内の全労働者の闘争に發展させな

ければならない。單に大事件に就て文けでなく、請取仕事の勘定のことであらうが、或は仕事の分配その他の工場内の些事であらうが、すべての日常の出来事に就ても亦工場班は絶へず青年労働者を援助しなければならぬ。

工場班は同盟機關紙又は無産者の新聞にその工場内のあらゆる悪い情態を情報しなければならない。これは青年労働者の境遇に對する民衆の注意を惹きつけ、工場班の闘争に労働者の同情を獲得する爲め良い方法である。

工場班は經濟的活動を行ふのに決して孤立無援の狀態に陥つてはならない。小さな問題に就ては獨力で工場主と闘ふことが出来るが、工場班は青年の經濟的利益を代表するために常に労働組合その他と密接に協同しなければならない。そして工場班と共に闘ふ様にこれらの團體の説得に努めなければならない。

工場内で成人労働者の青年問題に關する蒙を啓くことは極めて重要である。その方法は個人的宣傳をなすことも必要であり、また成人労働者の集會に於て特別の辯士を派遣して、青年の常に重要な意義をもつてゐる。例へば青年労働者が成人労働者の支持を得ずしてストライキを行ふことは、殆んど不可能である。

工場班は成人労働者と青年労働者の關係を、常に連帶の精神に導く様に努めなければならぬ。工場班は全工場内の青年労働者の自覺程度及び智的 requirement を基礎として教育的活動は開始されなければならぬ。

教育的活動

教育的活動に對しても大なる努力を費さなければならぬ。

このためには青年同盟は工場内にその教育的活動を開始しなければならない。この場合工場班は工場内の青年労働者の自覺程度及び智的 requirement を基礎として教育的活動は開始されなければならぬ。

ばならない。

そして工場班の教育的活動は同盟員のみならず同盟外の青年労働者をも教育すると云ふことを忘れてはならない。この工場内の教育的活動は班委員會が自發的に行はなければならない。

工場班の教育的活動は本部の教育部と最も密接な協力をしなければならない。そして工場班は青年労働者の最も興味を惹く問題を捉へ、工場内に於ける同盟の重要な教育的任務をハツキリし知らなければならぬ。

工場内的一般青年労働者の教育は總じて日常生活に於て當面する問題を捉へて行はれねばならないのである。例へば工場内に存する缺點を掲げてその非を鳴らし、一般青年労働者を教育して階級意識を高めるといふ風な遣り方である。勿論政治的事件をも捉へて教育することは重大である。

工場内の教育方法は二つに別れる。一つは同盟員の教員であり、他は同盟員外の青年労働者の教育である。

【班員の教育】 班内部に於ける教育的活動は班員を活動的な青年運動者たらしめ、班外の無自覺な労働青年の間に班の活動をするのに役立つやうに訓練することである。

この目的を果すために班集會の全ては當面の經濟的、政治的事件並びに無産政黨及び同盟のあらゆる運動に關する討論に當てられねばならない。但し集合に派遣する講師は本部の承認を得た者でなければならぬ。

班の總ては青年労働者の日常生活に直接關係のある問題に全注意を集中し、青年労働者が日常生活に於て當面する凡ゆる問題に充分に満足な解答を與へることが出來ねばならない。

この目的の爲には同盟が活動しなければならない問題又は極く狹い範圍の理論上の問題が最も適當である。これらの演説は短い方が良い。なぜなら其後で行はれる討論が一層大切だからである。

若し口を利かない同盟員があるとしたならば、彼等には紙に質問の答へを書かした方がよい。

その答案を皆で集會で讀んで討論し、解答を與へるべきである。また工場内に質問書箱の様

なものを作り、解答の責任者を置いて之を集会で解答するといふ風なことをするのもよいことである。

班は同盟の機關紙に掲載されてゐる記事、論文に就てその集会で討論すべきである。またブルジヨア新聞、無産者新聞及び偶には反動派の新聞をも取扱つてもよい。

班員の個人的讀書を奨励するために班が『讀書會』を組織し許す限りの文献を備へ付けるべきである。

班はまた集會に深甚の注意を拂ひ同盟員が厭きないやうに面白い會を多くし、六ヶ敷い會を少くする様に集會プログラムをよく配し、そしてその進行中に労働運動及びマルクス主義の基礎的知識を組織的に且つ明確に供給すべきである。

この主旨に伴なつて永い期間の中に假へば次の様な種々の題目を取扱はねばならない。

(一) 資本主義國家に於ける労働者の地位

(二) 吾々は何を欲するか?(網領)

(三) 國際青年運動の歴史

(四) 労働運動史

(五) 労働組合の歴史等

斯かるプログラムを實行するには熱心な注意のもとに行はれねばならないし、それは必ず通俗的な方法で實行されねばならない。

運動の發展、全員の増加及び班の一般的確立に従つて、労働青年の狀態、青年運動、成年運動及びマルクス主義の研究の爲に特別の研究會を設立するのもよい。

【同盟員外の教育】工場内で啓蒙的宣傳を行ふ第一歩は個人的宣傳である。班員は工場内の青年労働者に討論をしけねばならない。たとへ青年労働者の一部が野球、活動寫眞等以外に何等の興味を持たぬやうに見へても、根氣強く彼等を教へなければならぬ。この實行方法は仕事場、歸宅の途中、晝食時間等の機会を捉へて政治的啓蒙運動を充分にやらなければならぬ。

工場青年労働者の間に於ける第二歩の政治教育は、公開の班集會又は青年労働者にとつて重要な問題を取扱ふ集會を組織することである。

班は工場内の青年労働者に、あらゆる主要な政治問題を知らせ様と試みなければならぬ。班は又た「新聞講讀會」「質疑應答會」と云つたやうな各種の大衆教育運動を組織しなければならない。

青年労働者としての資格を常に念頭に置いて、班が主催で懇親會、遠足、演藝會等を開催すべきである。

大衆的教育運動特に有効な方法は、プロレタリア記念日の祝祭的集會である。斯やうな祝祭的集會のために準備された演説、合唱、素人芝居等をするのは好いことである。

更に班の行ひ得る大衆教育の方法は、文書及新聞を廣く工場青年労働者の間に配布し、新會員の獲得のために盡すと同時に、機關級の永久的讀者を作ることである。また班はブルジョア言論機關の出鱈目な文書に對する猛烈な闘争を行ひ、青年労働者に労働文献を供給しなければならない。

ならない。

政治的活動

工場班は青年同盟の單位であるから、工場班は政治的活動をもしなければならない。その活動は（一）會員自身を訓練し、（二）青年労働者を啓發し、そして彼等を工場班の指導の下に獲得し（三）青年労働者の政治的教育の爲め、直接労働者に關連する凡ゆる事件を利用しなければならない。

この事は地方的、全國的又は國際的に起るところの、労働者の生活に直接或ひは間接の關係を有する一切の事件の行き届いた解説によつてなさるべきである。工場班はプリント其他の方法によつて起りつゝある事件を遅早く知らさなければならぬ。そして成るべく多くの無頓着の青年労働者達に、その事件の一般労働者及び特に青年労働者に及ぼす影響を解説し、集會又は新聞其の他の方法でその意義を知らさなければならぬ。

工場班の政治的活動は單に教育的方面にのみ止まるべきではなく、積極的行動をも亦採らなければならぬ。そして工場班は一般的闘争の爲に労働者の支持を要望しなければならない。例へば市町村議員の選舉、國會議員の總選舉の時は工場班は無產政黨の候補者を極力應援しなければならない。またデモンストレーションが行はれる場合にはあらゆる労働階級青年並びに成年労働者をこれに參加せしめる様に努めるのは工場班の義務である。

工場班の其他の活動

工場内の青年労働者の多くは體育に興味を持つており、また何等かの體育團體に屬してゐるものである。だから工場班は青年労働者の活動が決して競技や運動ばかりではないことを理解する様に彼等に宣傳しなければならない。そしてこの宣傳に於て、工場班は青年労働者をして労働階級の政治的及び經濟的團體にも參加するやう説きつけなければならない。工場班はまた

活動して、工場内の労働者體育團體の宣傳を援助しなければならない。若しまた斯かる體育團體が存在しなかつたら、工場班はスポーツに興味を有する仲間の労働者達と協力して、それを組織しなければならない。斯くすることによつて工場班は工場主が自分達の都合の好い様に體育團體を利用するのを相殺すべきである。若しまたブルジョアに利用されてゐるスポーツ團が存在するならば、その内部で鬭争を開始し、その團體内部で分派的結合を作らなければならぬ。そして味方にするとの出来る凡ゆる同情者の援助を得て、斯様なスポーツ團を組織する工場主達の腹中の計略の裏を搔いてやらねばならない。

工場班は決して工場内の青年労働者から遊離してはならない。彼等が例へ如何なる團體に屬してゐるとも、班員は亦常にそこにあつて青年労働者をして階級闘争に參加することの必要を承認せしめる爲に鬪はねばならない。

青年労働者のスポーツに對する要求を充たす爲に、工場班は必要に應じて自ら實力に應じてフットボール、野球、游泳等の運動會を催ほさなければならぬ。遠足等も好い企の一つであ

る。この場合には班員と青年労働者とが暇な時を共に過して、兩者間の連帶感を強めるのに特に適してゐる。斯やうな遠足は屢々催ほさなければならぬ。

工場班の言論機關

口による宣傳の外に、筆の宣傳も亦重要な役割を演ずる。だから工場班は各自の工場通信を創立しなければならない。

幾つかの職場に班員が散在してゐる大工場では、班員の密接な接觸を保つ爲に特に重要な役割をこの工場通信は演ずる。

この通信は、班員及工場内的一般青年労働者の全てに受け入れられなければならない。

だから工場通信は極めて宣傳的に作られ、且つ青年及成年労働者間の關係を緊密にする様に努められねばならない。この故に工場班はピラの内容について討議し、その効果といふ見地から記事を批判しなければならない。何よりも第一に、衛生設備の劣悪、機械に対する危険豫防法

の不完全等の如き工場状態を評論すべきである。記事は短かくなければならぬが、然し餘り短か過ぎても實用的印象を残さない。そして用語は日常工場で使はれてゐる平易な言葉で書かれねばならない。また工場外に起つた一般の政治的事件で、労働者の利害に關する問題をも無視してはならない。若しも工場主の出してゐる工場新聞等があるならば、工場通信はそれに對して猛烈な闘争をしなければならない。そして工場主の新聞には必ず書かれてゐる所の反労働者的傾向や、欺瞞、虚構を容赦なく曝露しなければならない。また工場通信に生氣を與へる爲に工場生活から材料を取つた漫畫や詩歌を入れることも好いことである。必ず一定の場所に工場内の青年労働者に對する工場班集會への招待文を書き込まねばならない。そして班集會は何をなすかを説明し、この前の會合の報告をしなければならない。

工場通信は工場班員に出来る如何なる方法によつてでもよい。事情が許さないならば、手で書いててもよいし、或ひは贋寫版で刷つてもよい。事情が許すならば活版で刷つても好い譯である。

この工場通信は工場班員許りでなくて、工場内の全労働青年に配布すべきであるから、工場班はその維持費として工場内の全労働青年から少額宛の紙代を徴集するか、さもなければ寄附金を募集してもよい。

ボスターを作ることも大なる効果がある。このボスターは工場通信と同様に班員全體が参加しなければならない。若し出来るならば班の同情者をもその作成に參加させるがよい。先づ班總會で、會員各自の書くべきことを協議し、銘々必ずその好む儘にそれを書かねばならない。それを集めて二尺乃至三尺の四角なボール紙に貼りつくべきである。ハツキリ讀むことの出来る様に一字一字大きく書かねばならぬから、從つてボスターも大きくなる譯である。インキは一種類ではなく、變つた色を用ひ、尙ほ文字の外に色書きの挿繪でも添へると一層よい。出来上つたら工場内の全青年労働者が読み易い様な、何處かよく目に著く所に吊り下けて置くべきである。ボスターの第一印象は、ふと氣の付いた者が好奇心に誘はれて、必ずそれを讀む様でなければならない。尙ほ斯やうなボスターは誰がそれを出したのか、また何の爲めに作られた

のかといふことがハツキリ判る様に出來てゐなければならない。

工場班の報告

工場班は同盟の機關紙と緊密な關係を保ち、機關紙に工場班及び工場の狀態に關する記事を提供しなければならない。機關紙によつて工場班は青年及成年労働者間の良好な關係を確立することに主力を注がねばならない。

同盟の機關紙は工場班の闘争、特にその成功に關する報告を掲載しなければならない。班はその運動が何う云ふ風に進行してゐるか、どんな事業が起されてゐるか、またどんな障碍に會ひ、そしてどうしてそれを切り抜けたかといふ様なことを一々報告しなければならない。斯くてその班の経験は他の班の役員達に有効に利用され、また價値ある意見の交換が行はれ得る結果となる。斯うすることによつてまた班の他の班の他の報告に酬いることが出来る。若しも工場内で何らかの運動或ひはストライキが起つたならば、同盟の機關紙は直ちに通報を受け、そ

の事實を傳播することにより、又は宣傳によつてこれを應援することが出来るといふやうにならねばならない。これは班の活動に取つて非常に有効な影響を及ぼすであらうし、青年労働者は彼等自身の工場の出来事を取扱つてゐる新聞を喜んで買う様になるに違ひない。

班と地區委員會の關係

班は全團體の基礎單位である。そして全團體との關係は次の上級機關たる支部によつて繋がれるのであるが、一定地域内の活動を助成する目的を以て地區委員會を構成する。

地區委員會は一定の比率を以て班から選出された委員によつて成立する。

地區の記錄及班に對する忠告は所區委員會の手で行はれる。地區委員會は會員の登録及會計を取り扱ひ、又上級機關から宣傳及組織運動の資料、並に同盟の機關紙を受取つて之を班に手渡す。

地區委員會の主要任務は該地區の事業及其の指導者を配分し、班の全活動を後援し指揮し且

つ誘導することである。この目的の爲に名委員は自己の選出された班と常に協働しなければならない。各委員は班集會に參加し且出來るならば工場青年の集會にも亦參加しなければならない。名地區委員は絶えず班委員會との連絡を保たねばならない。

地區委員會は班委員會と共にその活動の計畫をたてゝ工場班の活動を活潑ならしめるやう忠告を與へねばならない。

班長會議

班長會議は工場班の運動に甚だ重要なものである。この會議は同盟が既に工場内の實際的活動によつて若干の經驗を得、班が確立せられた後に始めて召集されるものである。これは定期的又は臨時的に開かれる。十乃至それ以上の工場班があれば班長會議を召集する標準として極めて適當である。既に組織されてゐる班丈けではなく、未だ班に結合されてゐない工場の會員の代表もこの會議に參加すべきである。この會議の主要目的は、班運動の經驗の蒐集、實際運

動に於て現はれる種々の障害に打ち克つべき方法及手段の發見及各班の得た經驗をその地方にある全班の活動に應用等々である。

班長會議の議題は、先づ第一に一般政治状態と無産青年同盟の任務とを取扱はねばならぬ。之は會議に參加せる凡てのものが工場内に於ける大衆的活動の重要なことを理解し、更に班が資本の攻勢に對する闘争の爲又我々の反対者に對する一般的闘争の爲に、労働階級青年の大衆を組織することが最善の手段であるといふ事を理解する様に充分討議されねばならぬ。これに引續いて實際運動の報告をなすべきである。先づ工場班のすでに成し遂げた事業に關して執行委員會が報告し、次に模範班(多ければ多い程よい)の報告をする。班運動のあらゆる方面——教育運動、經濟闘爭、ボスター宣傳その他の詳細に取扱はねばならない。最もよいと認められた運動方法及形式は決議の中に包含されねばならない。これ等の決議文は執行委員會の承認を得た場合にのみ今後の運動の爲の教訓として、參加者に配布されるべきである。

この會議は同盟の經濟的行動の爲の準備として特に重要であり有効である。何故ならこれ等の會議は斯様な行動に對する現實的援助となるからである。

失業青年労働者と班

今や失業は殆んど世界のあらゆる國々に續出し、吾が班の活動は非常に不利な地位に陥つてゐる。吾々は失業せる青年労働者を失業後も尙我々の團體に引留めねばならない。彼等は今迄通り、前の工場班に残つて、其集會に出席し、それに會費を拂はねばならない。失業して他の地方へ行く者は又はその工場から非常に遠方に往んでゐる者は他の支部又は他の班に收容される失業した同僚員を其儘從前の工場班に残して置くといふ原則が實行されば、彼等は決して同盟との接觸を失はぬと同時に班そのものも亦幾分の安定を保つことになる。失業した同僚員が再び他の工場に職を得る迄、以前の工場班に残らねばならない。併し班の指導權が失業者の手に移るやうではいけない。

無産青年同盟の大衆化

無産青年大衆を組織する時に起る問題は、如何なる性質を有する團體を作るかといふことである。

從來は往々にして青年同盟を氣の揃つた連中だけで作るといふ傾向があつた。その爲に彼等は大衆の存在を忘れ勝ちであつた。そして大衆に對する見解は非常に悲觀的で大衆を信頼しなかつた。その結果彼等は大衆に對する政策を樹てることが出來なくて、大衆から孤立した團體を形成し、全然本隊なしの「前衛隊」となつて終ひ勝ちであつた。そして氣の揃つた連中も段々少なくなつて行つて廳ては消滅して行くのであつた。これが從來の青年運動の缺點であつた。

「大衆の中へ！」

新らしく勃興した青年運動は斯う高らかに叫んだ。大衆を獲得した大衆的な青年同盟の創立に努力するやうになつたのが現在の青年運動である。

「大衆を獲得せよ！」

斯う我々は呼び掛けた。併し我々は物事の根底を突き止めなければならない。大衆を獲得するには如何なる方法でなさなければならぬかを我々は知らなければならない。大衆を獲得するには大衆をハツキリ見極める必要がある。

現在の労働青年の多くは既に労働者の父を持つてゐる。彼等は完全に農村と切離されて仕舞つてゐる。言葉を換へて言へば彼等は労働力を賣つて生活する以外の道を知らないのである。従つて彼等は労働的な本能があるからとて青年労働者を打ち捨てて置いては、何時迄経つても彼等を組織するに重要な要素である。何故なら彼等には労働階級としての自覺を促すことが容易であるからである。

然し労働階級の青年の多くがアルジヨア思想に捉えられてゐることも事實である。だから労働青年に労働的な本能があるからとて青年労働者を打ち捨てて置いては、何時迄経つても彼等を團結させることができず、従つて青年同盟を大衆的にすることも出来ない。

だから青年同盟を大衆化するには、何うしても青年労働者からアルジヨア意識を追ひ拂はなければならない。アルジヨア意識を追ひ拂ふに、一般青年大衆を其仕事場即ち工場に於てアルジヨア制度の實際を體驗させることである。その意味は青年労働者が工場に於て實感してゐる所の要求、または缺乏を捉へて工場主と闘争して見せるのである。さうすることによつて徐々に工場主は何んなもので、労働者は何んもので、政府は何んものであるかをハツキリ認識させるのである。これを日常闘争と稱せられるのであるが、其の意味は労働青年が日常生活に於て當面する缺乏と要求とを捉へて、労働青年を團結させ、資本階級と闘争するからである斯くて無自覺な青年大衆に資本制度を認識せしめることによつて、彼等に團結を教へたならば、青年同盟は大衆的となることが出来るのである。此の故に青年同盟を大衆的にするには日常闘争に充分の力を注がなければならぬ。

「未来は青年のものである！」

(つわり)

大正十五年十月廿五日 印刷

無產者讀本第三編
青年讀本

大正十五年十月廿八日 発行

定價金參拾錢

不許
著者 北浦千太郎
製 藤岡淳吉
發行者 東京市芝區南佐久間町二ノ一八
印刷者 東京市京橋區木挽町一ノ十一
德田造

編纂所 東京芝南佐久間町二ノ一八
振替東京六二八二〇番
共 生 閣
發行所 東京芝南佐久間町二ノ一八

無產者讀本叢書

◆定價一部參拾錢 ◆送料貳錢 ◆多數注文割引 ◆注文は絕對前金

荒畠寒村	勞働組合讀本	山川均	政治讀本
仲宗根源和	教育讀本	山川菊榮	婦人讀本
北浦千太郎	青年讀本	田所輝明	農民讀本
西雅雄	經濟讀本	上村進	法律讀本
上田茂樹	社會讀本	關根悅郎	國際運動讀本
林房雄	少年讀本	堺利彥	社會主義讀本

編纂所 振替東京六二八二〇番
發行所 振替東京芝南佐久間町二二一八番

無產者新聞社
共生閣

311
220

終

